

- Windows/Mac や Stata の version により解説通りいかないところがあった。コマンドのテキストがもらえたので後で追いつかなかったところの確認ができた。(小野田)
- 今後ともよろしく願い申し上げます。(井上)
- 今後は一元化データを用いる研究で PI となる方には研修を推奨した方がよいかと思います(水田)
- 使ってみる前に参加でしたので、ついていくのがやっとでしたが、非常に参考になりました。(林)
- 全てを理解するのは困難でしたが、これから統計を勉強する良いきっかけとなりました。ありがとうございました。普段は EZR を使うことがあるのですが、こちらを用いたセミナーなどを開催いただければ幸甚です(栗田)
- Data セットや do-file の準備など、相当大変な作業であったろうと思います。Data を大切にしようと思っていました。今後ともご指導宜しくお願い致します。(雀)
- 実際参加者は、臨床医がほとんどだったと思うが、統計の専門家の常識が理解できない事が多い。その辺りを踏まえたプログラム(講義内容)を考えてほしい。難しかったけど、良かったと思います。(多賀)
- Command を打ちながら、セミナーが進んでいくので、一回間違えると、ついていけなくなることがありました。今回のセミナーの続きとしてセミナーを開催していただけるのであれば、事前に、課題(+ヒント)をあたえていただいて、当日解説していただく方式だと自分で考えながらやれるかと思います。(重松)
- STATA を使いこなせるようになりたいと思ったことが一番の収穫。講師陣には感謝あるのみで、負担をかけるのは申し訳ないが、セミナーは年 2 回あってもいいと思う。覚えなければいけないことが多く時間が足りない。ビデオ録画して、学会ホームページにコンテンツとして収録し自己学習できるようにする方法もある。(嶋田)
- Stata をいただいたはいいものの、使用法がよくわからず、そのままになっていました。今回の講習にて Stata の基本的な構成や使用法について幾らかでも理解できましたので、今後使用していくにあたってよりきっかけとなりました。講師の先生方や、裏方の皆様におかれましても、大変だったと思いますが、ありがとうございました。(富澤)
- 講義室内をスタッフの方が回ってくださり、丁寧に質問に答えてくださったので、とっても分かりやすかったと思います。ありがとうございました。(大島)
- 日曜 18 時に全ての講義が終了した場合、私のような地方からの参加の場合は帰宅の便が全て時間的に余裕のない状況になってしまいました。可能であれば、土曜の午後と日曜の午前にまたがる様な時間帯での講義の方が、余裕を持って参加できますので、御高配頂ければ幸いです。講義の内容自体は非常に有益であり、今回参加しなかった人にも参加を促したくなるものでした。TRUMP データだけに限らず、臨床データを解析する人にとって魅力的な講義であると思います。(糸永)
- 統計のセミナーを聞く機会は私の施設ではほとんど無く、今回は大変有意義なセミナーでした。講師の先生方、関係者の皆様に感謝いたします。(増子)
- 豪華な講師陣、すぐれた講義、実習内容、行きとどいた資料、初心者に対してのスタッフの献身的なケアなどなど、とにかく素晴らしく有意義なセミナーでした。講師の方々、スタッフの皆さまに感謝いたします。(屋部)
- 全体的に非常にわかりやすかったです。統計学的な注意点と STATA のパートは分けたほうが良いと思います。STATA パートは練習問題主体で、セミナー前に宿題を出してもよいかと思います。(前田)
- 変数作成の応用と解析データセットの作成の講義は難しかったです。もう少し自分で使ってみて参加したら、きっと理解できるのではないかと思います。変数作成のところが一

番の難関のように思いました。(森)

- ・開催に当たり、大変な準備をしていただき、当日も丁寧な講習会の運営、誠にありがとうございました。(工藤)
- ・セミナーを開催していただきありがとうございました。講義の内容はついていけないところが多かったですが、一人で本を読みながらだけでは Stata はハードルが高いと感じました。最初のとっかかりができたことだけでも収穫だったと思います。(谷澤)
- ・独学でマニュアルを見るだけでは、わからないことが、講義を聴くことでより理解が深まりました。とても、素晴らしい企画だと思います。(森島聡子)
- ・この勉強会はとても為になりました。ありがとうございました。全く触っていませんでしたがやはり 習うより慣れろではなく、” 習って慣れろ” が一番だと痛感しました。ただしそれでもこの統計ソフトは上級者向きだと感じました。コマンドを正確に作成すること、従来のパソコンのプログラム形式であることなどおそらくちょっとしたスペルミスでも解析ができないと思います。そういう意味ではとっつきづらいと思っています。後はいくつか日本語の解説本がありますが圧倒的に少なく分かりづらいことも要因かと思っています。統計専門家でなければ PRISM や JMP などが今は主流なのでしょうか？OS9 環境で今も stat view を使っている先生もいます。そうは言いますが移植登録事業においては Stata を使用することで一本化しソフトの配布までしていただいていますのでなんとか使用できるようになりたいと思います。本当に有用な講習会を開催していただき感謝しております。講師の先生への謝礼、お弁当代、印刷代など含めて実費とし、レベルを分けて年に数回開催しても良いように思いました。講師の先生方は大変かと思いますが。(山本将平)
- ・後日実際やってみたが、ファイルの取り込みから悪戦苦闘であった。自分の処理するファイルの取り込みならびにそれを使用しての解析をさわりの部分だけでよいから、講義の後に時間を設けて実践し質問を受けるという時間が欲しかった。松尾先生の講義は統計の考え方が整理できて良かった。(藤田)
- ・非常にわかりやすいセミナーをありがとうございました。途中から少ししんどくなりましたが、これはセミナー自体の問題というよりこちらの理解力のなさだと思います。「TRUMP データを解析することに的を絞った Stata 利用法」というコンセプトに賛成です。ある程度使い慣れている先生には大変ご迷惑をかけるので、やはり初心者と経験者は分けていただいた方がいいと思います。鈴木先生のみならず他の先生方がおりにふれてお話された TRUMP データの特殊性に関する説明は大変有益でした。きっと他にもありそうなので、今後ご紹介いただけると助かります。松尾先生をはじめ、内容の一部に統計学そのものの考え方のご紹介もありましたが、これも大変参考になりました。講師の方が巡回して下さるシステムは落ちこぼれには最高でした。ありがとうございました。(山崎)

【解析相談リスト】

氏名	所属	日程	研究課題
鬼塚真仁	東海大学	2月25, 26日	小児および成人領域における移植後非感染性肺合併症
西田徹也	名古屋大学	3月1日	「造血幹細胞移植後サイトメガロウイルス感染症の発症頻度、危険因子、予防法に関する研究
加藤剛二	名古屋第一赤十字病院	3月4日	小児急性リンパ性白血病に対する骨髄破壊的移植と骨髄非破壊的移植の比較検討
藤田直人	広島赤十字・原爆病院	3月13, 14日	小児成熟B細胞性腫瘍に対する造血細胞移植成績
大島久美	聖路加国際病院	3月22, 25日	1. 同種造血幹細胞後の深在性真菌症に関する検討 2. GVHDとGVL効果に対するドナーとレシピエントの性別の影響
青木一成	神戸市立医療センター中央市民病院	3月26日	同種造血幹細胞移植が行われた50歳以上のMDSにおける移植成績の検討

【Stata 使用者リスト】

1	長谷川大一郎	兵庫県立こども病院	血液腫瘍科
2	矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
3	杉田 純一	北海道大学	血液内科
4	森 甚一	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
5	町田 真一郎	東海大学医学部付属病院	血液・腫瘍内科
6	加藤剛二	名古屋第一赤十字病院	小児医療センター血液腫瘍科
7	堀越泰雄	地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院	血液腫瘍科
8	加藤元博	埼玉県立小児医療センター	血液・腫瘍科
9	加藤 春美	愛知県がんセンター中央病院	血液・細胞療法部
10	今井 陽俊	札幌北榆病院	内科
11	重松明男	北海道大学病院	血液内科
12	谷澤昭彦	福井大学医学部附属病院	小児科
13	渡邊 憲一郎	京都大学医学部附属病院	小児科
14	藤田 直人	広島赤十字・原爆病院	小児科
15	伊豆津宏二	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
16	森 毅彦	慶應義塾大学病院	血液内科
17	福島 卓也	琉球大学医学部保健学科血液免疫検査 学分野	血液内科(原研内科)
18	和氣 敦	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
19	岩崎 史記	神奈川県立こども医療センター	血液・再生医療科
20	高橋 義行	名古屋大学医学部附属病院	小児科
21	小林 良二	札幌北榆病院	小児科
22	前田嘉信	岡山大学病院	血液・腫瘍内科
23	横山寿行	独立行政法人国立病院機構 仙台医療 センター	血液内科
24	藤 重夫	国立がん研究センター中央病院	血液腫瘍科・造血幹細胞移植 科
25	坂本佳奈	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
26	長藤宏司	久留米大学病院	血液・腫瘍内科
27	東梅友美	ミンガン大学がんセンター	血液・腫瘍内科 BMTプログラム
28	高松博幸	金沢大学医薬保健研究域医学系	細胞移植学(血液・呼吸器内 科)

29	西森久和	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科	血液腫瘍呼吸器内科学
30	近藤忠一	京都大学医学研究科	血液腫瘍内科学講座
31	林 良樹	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
32	青木 淳	都立駒込病院	血液内科
33	池邊太一	大分大学医学部附属病院	血液内科
34	植木俊充	長野赤十字病院	血液内科
35	中野伸亮	慈愛会 今村病院分院	血液内科
36	塩原正明	長野県立こども病院	血液腫瘍免疫科
37	森 有紀	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科

